

## 第2章 施策の概要

## 第2章 施策の概要

### 第1 「経済分野」—新時代沖縄の到来—

本県の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、リーディング産業である観光産業をはじめ、あらゆる業界が深刻な影響を受けていることから、令和3年12月に改訂した「新型コロナウイルス対策に係る沖縄県の経済対策基本方針」に基づき、感染拡大の波に応じた対策を重層的に実施し、県内事業者の事業継続や雇用の維持等の支援に取り組めます。

また、感染状況を注視しつつ、まずは域内の観光需要に対応した取組をすすめ、段階的に域外への需要喚起策など経済活動の回復に向けた取組を展開します。

新型コロナウイルス感染症の収束後を見据えた成長期出口戦略としては、新しい生活様式に対応した業態転換の支援及びDX推進による稼ぐ力の強化等に資する取組を推進し、県内企業の成長を図ってまいります。

また、その成果が労働者に分配され、給与の上昇に繋がり、未来への投資が生まれるサイクルの創出により、持続可能な社会経済の成長を促進します。

#### 【自立型経済発展資源の創出】

持続的な県経済の成長・発展に向け、アジアの活力を取り込むためのビジネス・ネットワークの連携強化に取り組むとともに、リゾートックおきなわの推進により各産業のDX



ResorTech EXPO in Okinawa 会場

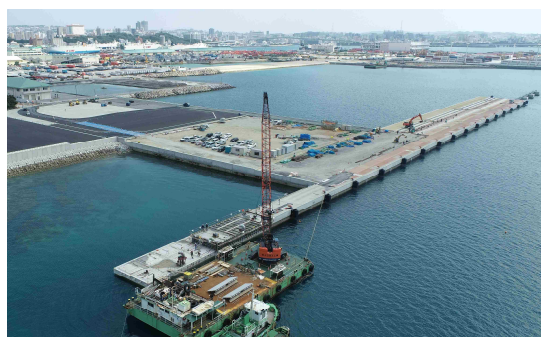
を促進します。

また、人材投資等による企業の「稼ぐ力」の向上に向け、マネジメント人材育成、奨学金返還等に対する支援に取り組みます。

### 【社会資本・産業基盤の整備】

那覇空港については、国や関係機関と連携し、利便性の向上と、機能強化及び拡充に向けて取り組みます。

那覇港については、臨港道路やクルーズバス、船舶の大型化に対応する施設等の整備を推進するとともに、航路の拡充や港湾施設の高度化、集貨・創貨の促進に取り組みます。



那覇港 第2クルーズバス進捗状況(R4.2.28)

中城湾港については、産業支援港湾として新港地区の機能強化・拡充、泡瀬地区におけるスポーツコンベンション拠点の形成、西原与那原地区におけるスーパーヨット等の受入環境の構築に向けて取り組みます。

沖縄都市モノレールについては、引き続き3両編成化を推進します。

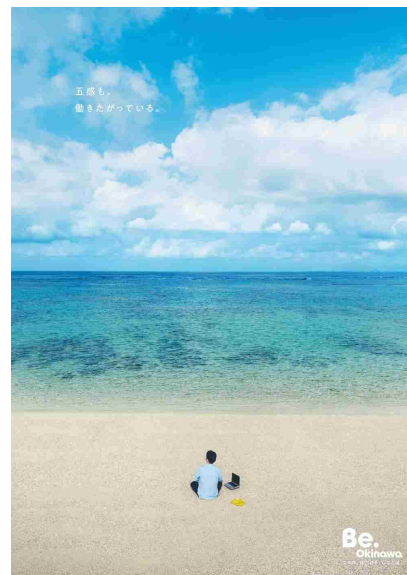
幹線道路網については、「ハシゴ道路ネットワーク」の早期構築を図るため、国が実施する那覇空港自動車道等の整備を促進するとともに、南部東道路等の整備を推進します。

### 【沖縄らしい観光リゾート地の形成】

観光振興においては、持続可能な観光地の形成について、地域社会、経済、環境の3つの側面において適切なバランスを長期的に維持し、各地域社会が受忍できる一定の量を求めながら、県民の幸福度や観光客の

満足度など質の向上を目指します。

アフターコロナを見据えた観光客の誘客について、沖縄観光ブランドである「Be. Okinawa（ビーオキナワ）」のイメージを基に、国内外において戦略的なプロモーション活動を展開し、富裕層等の消費単価の高い層の取り込みを図ります。また、情報通信技術を活用した調査分析手法を導入するとともに、滞在日数の延伸や来訪時期の平準化などに繋がる沖縄型ワーケーションを促進するプロモーションに取り組みます。



沖縄ワーケーション促進事業

FIBAバスケットボールワールドカップ2023の開催については、関係市町村と連携して支援体制を構築し、機運醸成等に取り組みます。

スポーツツーリズムの推進については、プロスポーツとの連携を促進し、スポーツコンベンションの核となるJ1規格スタジアムの整備に向けた検討を進めてまいります。

### 【産業の振興と雇用の創出・安定】

情報通信関連産業については、産業DXの牽引役として更なる高度化を図るとともに、産学官連携により、官民データのオープン化や利活用のための基盤構築に取り組みます。

観光消費や県産品の需要拡大に繋がる産業横断的なブランド戦略を策定し、企業や産業間の連携による稼ぐ力の強化を図ります。

更なる県産品等の輸出促進に向けては、旅客便の貨物スペースを活用

した新たな航空物流ネットワークの形成や越境E Cの活用促進による販路の構築等に取り組むとともに、コロナウイルスの感染症対策を徹底した「沖縄大交易会」や「離島フェア」等の開催に取り組めます。

海外事務所の機能強化など海外ビジネス展開支援機能を充実させ、県内企業等の海外で「稼ぐ力」の向上に取り組めます。

企業誘致については、国際物流拠点産業集積地域制度等を活用し、高付加価値を生み出す企業の誘致、航空関連産業クラスターの形成に取り組む等、臨空・臨港型産業の集積を促進します。

ものづくり産業については、付加価値の高い製品開発や基盤技術の高度化、生産性の向上など、県内発注の促進や域内の経済循環を高めるための取組を推進するとともに、国の研究機関等との連携により県内企業への先端技術導入を促進してまいります。

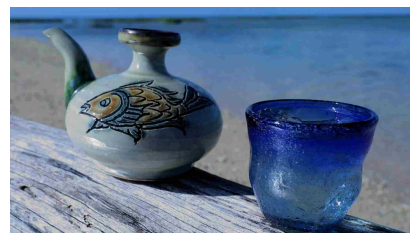
継続的なイノベーションの創出に向け、沖縄科学技術大学院大学をはじめとする県内大学、関係機関等が有機的に連携したエコシステムの構築を促進します。

また、本県の地域特性や生物資源などの優位性を生かした医薬品や機能性食品、再生医療等の研究開発及び事業化の促進に取り組めます。

泡盛製造業については、消費者ニーズに対応した商品開発や県内外への販路拡大など業界が行う自立に向けた取組を支援します。



更なる県産品等の輸出促進(沖縄大交易会)



泡盛・伝統工芸